

令和5年10月31日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電動立ち乗り二輪車、携帯型電気冷蔵庫（充電式）に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うちガスこんろ（LPガス用）1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電動立ち乗り二輪車1件、
バッテリー（リチウムポリマー、模型用）1件、
リチウム電池内蔵充電器2件、
バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）1件、
携帯型電気冷蔵庫（充電式）1件） | 6件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うちリチウム電池内蔵充電器1件、
バッテリー（リチウムポリマー、模型用）1件、
電動工具（レンチ、充電式）1件、LEDランプ（電球型）1件、
電気冷蔵庫1件） | 5件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号：A202200614、A202200639、A202200752、A202200970、A202200971を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 日本タイガー電器株式会社が輸入した電動立ち乗り二輪車について (管理番号：A202200614)

①事象について

日本タイガー電器株式会社（法人番号：5120901011731）が輸入した電動立ち乗り二輪車を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

調査の結果、当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されますが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至りませんでした。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2023年（令和5年）3月1日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、購入者に対しはがきを送付し、対象製品について回収及び部品交換を実施しています。

③対象製品：商品名、型番、JANコード、販売期間、対象台数

商品名	型番	JANコード	販売期間	対象台数
Airbike 電動スマ ートスク ーター	bicycle- balancexx-gold	4582278364375	2017年1月23日 ～ 2023年1月27日	9,513
	bicycle- balancexx-black	4582278364382		
	bicycle- balancexx-blue	4582278364399		
	bicycle- balancexx-red	4582278364405		
	bicycle- balancexx-white	4582278364412		

2023年（令和5年）3月1日からリコール（回収・部品交換）を実施
回収率：5.6%（2023年9月5日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2016年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2023年度	0	—	2019年度	0	—
2022年度	5	火災	2018年度	0	—
2021年度	0	—	2017年度	0	—
2020年度	0	—	2016年度	0	—

<対象製品の外観>



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び部品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

日本タイガー電器株式会社 お客様相談室

電話番号：0120(981)310

電話受付時間：10時15分～14時（土・日・祝日を除く。）

メールアドレス：soudan@santa-land.co.jp

メール受付時間：24時間受付可能

ウェブサイト：https://www.santa-land.co.jp/recall_bicycle_balancexx.pdf

(2) アンカー・ジャパン株式会社が輸入した携帯型電気冷蔵庫（充電式）について（管理番号：A202300653）

①事象について

アンカー・ジャパン株式会社（法人番号：8010001151445）が輸入した携帯型電気冷蔵庫（充電式）を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（回収・交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、バッテリーの不具合により、発火に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2023年（令和5年）10月16日にウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該製品（管理番号：A202300653）の事故の原因が、上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：商品名、型番、販売期間、対象台数

商品名	型番	販売期間	対象台数
Anker EverFrost Powered Cooler 30	A17A0	2023年4月19日 ～ 2023年10月15日	2,051
Anker EverFrost Powered Cooler 40	A17A1		
Anker EverFrost Powered Cooler 50	A17A2		
Anker Detachable Battery for Powered Cooler (299Wh)	A17B0		

2023年（令和5年）10月16日からリコール（回収・交換）を実施

回収率：30.3%（2023年10月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2023年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況
2023年度	2	火災

※当該事故（管理番号：A202300653）は含まない。

＜対象製品の外観＞

	Anker EverFrost Powered Cooler 30
	Anker EverFrost Powered Cooler 40
	Anker EverFrost Powered Cooler 50
	Anker Detachable Battery for Powered Cooler (299Wh)

※2023年4月19日以降に購入された全てのポータブル冷蔵庫が対象になります。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

アンカー・ジャパン株式会社 特設窓口

電話番号：0120(253)004

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・事業者休日を除く。）

ウェブサイト：<https://www.anker-japan.com/blogs/news/435>

<https://www.anker-japan.com/pages/robovac-support>

※WEB専用窓口からもお申し込みいただけます。

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：石田、首藤、庄田

電話：03(3507)9204（直通）

FAX：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：伊藤、佐々木

電話：03(3501)1511（内線）4311

FAX：03(3501)2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202300648	令和5年10月15日	令和5年10月26日	ガスこんろ(LPガス用)	RHS71W31E15R CSTW	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用後、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	北海道	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200614	令和4年10月29日	令和4年11月10日	電動立ち乗り二輪車	bicycle- balancexx	日本タイガー電器株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	東京都	令和4年11月15日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和5年3月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率: 5.6%
A202200639	令和3年4月12日	令和4年11月21日	バッテリー(リチウムポリマー、模型用)	6S/1000mAh	株式会社 DroneWorkSystem (輸入事業者)	火災	工場で当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、本体表示及び取扱説明書にバランスケーブルについての記載がされておらず、使用者がバッテリーのバランスケーブルを接続せずに充電したためリチウムポリマーバッテリーの各セル間において電圧差が生じ、過充電を起こし出火したと推定されるが、当該製品が確認できなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	神奈川県	令和4年11月25日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202200752	令和4年10月27日	令和4年12月23日	リチウム電池内蔵充電器	RP-PB170	株式会社 SUNVALLEY JAPAN (輸入事業者)	火災	当該製品を鞆に入れていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	大阪府	令和4年12月27日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200970	令和5年1月22日	令和5年2月21日	リチウム電池内蔵充電器	RP-PB125	株式会社 SUNVALLEY JAPAN (輸入事業者)	火災	当該製品を充電しながら、当該製品で携帯電話機を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	兵庫県	令和5年2月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202200971	令和5年1月31日	令和5年2月22日	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)	BSL36A18	工機ホールディングス株式会社 (輸入事業者)	火災	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱し出火したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	京都府	令和5年2月28日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202300653	令和5年10月3日	令和5年10月27日	携帯型電気冷蔵庫(充電式)	A17A05M1	アンカー・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	神奈川県	令和5年10月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済 令和5年10月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率: 30.3%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202300647	令和5年8月7日	令和5年10月26日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	山口県	令和5年9月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済事業者が重大製品事故として認識したのは令和5年10月25日
A202300649	令和5年10月11日	令和5年10月26日	バッテリー(リチウムポリマー、模型用)	火災	当該製品に亀裂があるのを確認し、分解しようとハサミを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A202300650	令和5年6月25日	令和5年10月27日	電動工具(レンチ、充電式)	火災	工場で当該製品から発火する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	鳥取県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和5年10月25日
A202300651	令和5年10月23日	令和5年10月27日	LEDランプ(電球型)	火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A202300652	令和5年10月23日	令和5年10月27日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

バッテリー（リチウムポリマー、模型用）（管理番号：A202200639）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A202200752）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A202200970）



バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）（管理番号：A202200971）

